

# ペット館ニュース9月号

## アクアニュース

9月に入り幾分か暑さも和らぐ季節となりました。しかし、金魚たちにはちょっと辛い季節にもなります。そろそろヒーターなどを準備しておいたほうがよいでしょう。9月のアクアコーナーイベントはチラシに掲載はないんですが **9/22(土)より高級メダカくじ1回500円、50組限定**を開催予定です。ここだけの告知ですからお見逃しのなく！詳しいことは東開店ペット館アクアコーナースタッフまでお気軽にどうぞ！

**鳩宿** 気候が変化すると人もそれに合わせて着るものを変えたり、食事を変えて行ったりするものですよ。観賞魚も同じです。熱帯魚はヒーターをつけて温度管理しますが、金魚も当然あったほうが良いのです。実はこの金魚、気候の変化、水質の変化に一番弱い魚なのです。よって季節の変わり目では何らかのトラブルを抱えてしまいます。今年は例年以上に気温が上がり水温、水質が短期間で変化して、今までは大丈夫だったのに突然・・・と言うお客様からの悲鳴を数多く聞きました。ここも例外ではありませんでした。毎日水槽の金魚たちを観察し、ちょっとした変化を見逃さないにはしてはいるのですが難しいものです。早目の対処、処置を心がけて下さい。質問なども受け付けていますので遠慮なくご相談くださいね。

**坂上** 今月は「**繁殖のすすめ**」と題してお届けします。魚の飼育の醍醐味の一つに繁殖！があると思います。小さな水槽の中で一生懸命に子育てする親魚&カワイイ稚魚を見たら感動すること間違いなしです！私、坂上が繁殖でオススメするのは大好きな「**シクリッドの仲間**」です。オスメスがペアを組み、一生懸命に卵を守り、子育てする姿は見ていて飽きませんし感動ものです。ただ、ペアを組まなければ繁殖に至らないので、オスメスを見極めることと、繁殖に至るタイミングを見極めることも必要になります。より簡単に繁殖を楽しむのは、皆さんお馴染みの「**卵胎生メダカの仲間**」です。こちらはペアを組むというよりオスとメスが揃っていれば交尾をして結構簡単に繁殖に至ります。子育てはしませんが、メスが直接稚魚を産み落とす姿は見られたらラッキーですし、こちらも感動ものです！みなさん、是非ご自分の目でお確かめください！

**谷口**

2018年9月にご紹介するのは  
**エキノドルス・レッドピン**  
です！



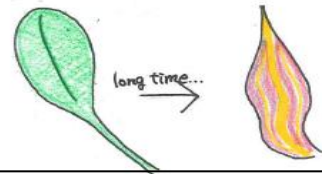
税込 1,280円



「アマゾンソード」を代表種とするエキノドルスは南米原産の水草です。丈夫で育てやすい品種として有名です。

「レッドピン」は水中葉が赤くなる品種です。水槽の中央中景に配置するとライトのアクセントになります。

エキノドルスの多くは成長が緩やかなため水中葉が出てくるのに時間がかかりますが丈夫で心強い水草です。ぜひライトに加えてみてください！



**河野** 今月は日本のナマズの仲間をご紹介します。まずはもっともポピュラーな「**日本ナマズ**」夜行性で明るい時間は土管などの狭くて暗い所に隠れるのを好みます。最大で70cm程になるので大型の水槽での飼育がオススメです。次は琵琶湖周辺のみ生息している「**イワトコナマズ**」体に黄褐色の斑点と目の位置でニホンナマズとの見分けがつかず。ニホンナマズに比べると小柄なので90cm水槽で十分飼育可能です。最後に「**ピワコオオナマズ**」日本三大怪魚の一種類で大型になると1mを超える日本の淡水魚の中で最大級の魚です。他のナマズに比べ下顎が大きく突き出しているのが特徴ですが、大きくなればその大きさが一目瞭然ですね。飼育方法は他のナマズとさほど変わりませんが、将来を見越した飼育スペースが必要です。餌の時間になると寄って来たり意外と人に懐く魚です。興味のある方はぜひ飼育に挑戦されてみてください。